

# 東京まなびすぽっと

昆虫の体のしくみや習性を学ぼう!

## 東京都多摩動物公園 昆虫園

東京都多摩動物公園の昆虫園には、昆虫の体のしくみや習性について学ぶことができる「昆虫園本館」と、昆虫とふれあひながら観覧できる「昆虫生態園」があります。平成14年4月25日、「昆虫園本館」がリニューアルオープンしました。

多摩動物公園の正門をくぐり、右に曲がって急な坂道を上ると、トンボの姿をした地上2階の建物が見えてきます。この建物が昆虫園本館です。1階の「虫とふれあひコーナー」では、実験や観察を通して虫とのふれあひを楽しむことができます。“虫博士”の高家さんやシルバーガイドさんの楽しい実験に引き寄せられて、このコーナーはいつも親子でにぎやかです。また、大変珍しい「グローワーム展示室」があります。グローワームとは、オーストラリアなどの洞窟の天井で暮らすヒカリキノコバエの幼虫です。おしりに発光器官を持っていて、青白い光を放ちます。まるで天の川のような美しい光景で、日本で展示しているのは多摩動物公園の昆虫園だけです。

2階には、虫の習性をわかりやすく説明した模型・実験装置・標本の「展示コーナー」と「多目的ホール」があります。多目的



ホールは、小・中・高校生の総合学習の場として利用されています。現在、「秋の鳴く虫展」を開催しています。(～10月1日)虫嫌いな人たちも、最後には虫と仲良しになれるという多摩動物公園の昆虫園。あなたも訪れてみませんか。

### 【利用案内】

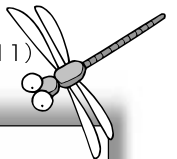
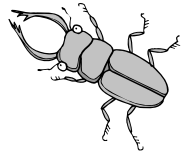
開園時間：午前9時30分～午後5時(入園は午後4時まで)  
入園料：大人600円、65才以上300円、中学生200円、

小学生以下は無料  
みどりの日(4/29)、開園記念日(5/5)、  
都民の日(10/1)は無料

休園日：毎週水曜日(水曜日が休日のときは翌日)  
12/29～1/1

最寄り駅：多摩都市モノレール「多摩動物公園駅」、  
京王線「多摩動物公園駅」

お問い合わせ：東京都多摩動物公園(電話042-591-1611)



### 〈都民からの5つの呼びかけ〉

- できるだけ、わが子と一緒に時間をつくろう
- 学校や先生の活動に協力しよう
- よその家の子にも、声と目をかけよう
- わが子や地域の子とも一緒にボランティアしよう
- わが国の将来をまかせられる、たのもしい人間に育てよう

この呼びかけは、石原知事が提唱する「心の東京革命」の一環として行われた、「青少年教育国際シンポジウム」に参加した都民の皆様から提案されたものです。一人でも多くの都民が、家庭、学校、地域で子どもたちを育てていく担い手として行動しようと呼びかけています。

●お問い合わせは…  
東京都教育庁社会教育課 電話03-5320-6859

## 青年の家はユース・プラザに生まれ変わります

八王子、青梅、狭山、武蔵野の各青年の家は平成14年3月をもちまして、閉所となりました。永らくご利用いただきまして、ありがとうございました。今後は水元・府中両青年の家を引き続きご利用ください。

東京都では、都民の皆様や青少年団体の皆様のニーズに合ったサービスを提供するために、より機能を向上させた青少年社会教育施設「ユース・プラザ」の建設を進めています。

ユース・プラザは、区部に文化・スポーツ型(夢の島総合体育館敷地内に平成16年3月31日開館に向けて建設に着手)、多摩地域に野外活動型(八王子高陵高校閉校後の跡地に平成17年4月開館予定)施設として設置していく予定です。

●お問い合わせは…  
東京都教育庁社会教育課 電話03-5320-6868